

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 日東富士製粉株式会社
 コード番号 2003 URL <http://www.nittofuji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 和威
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 松本 正
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

TEL 03-3553-8781

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	13,812	—	912	—	1,014	—	514	—
20年3月期第1四半期	11,655	1.8	337	△2.5	451	1.6	247	5.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	11.21	—
20年3月期第1四半期	5.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		%	円 銭
21年3月期第1四半期	35,815	19,768	19,768	55.2	430.32		
20年3月期	34,209	19,431	19,431	56.8	422.96		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 19,768百万円 20年3月期 19,431百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	27,000	—	890	—	1,000	—	450	—	9.79
通期	56,500	18.3	1,790	6.4	1,910	0.7	1,010	△30.4	21.98

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	46,923,646株	20年3月期	46,923,646株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	985,735株	20年3月期	981,573株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	45,940,204株	20年3月期第1四半期	45,982,700株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)業績予想につきましては、現時点での予測数値であり、将来の様々な要因により変動する場合があります。

(2)当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主力である「製粉及び食品業」につきましては、外国産小麦政府売渡価格の昨年 2 度に亘る改定に引き続き、本年 4 月 1 日にも 30% 値上がりしたことにより、4 月 21 日出荷分から業務用小麦粉販売価格の改定を行いました。当第 1 四半期の経営成績は、主力の小麦粉やミックス粉の価格改定を図ると共に営業活動を積極的に進めたことや、ふすまや水産飼料の販売も順調であったことから、売上高は増加しました。また、生産及び物流などでの合併効果に加え、販管費の削減に努めたことにより営業利益も増加しました。

「外食事業」の(株)さわやか(1 2 月決算のため 1 ~ 3 月分を連結)につきましては、中食産業との厳しい販売競争による影響や不採算店の整理を行ったことから、売上高及び営業利益共に減少しました。

「その他事業」の運送業につきましては、運賃収入は増加しましたが、燃料費高騰の影響を受け、営業利益は減少しました。

以上の結果、当社グループの第 1 四半期業績は、売上高 1 3 8 億 1 千 2 百万円、経常利益 1 0 億 1 千 4 百万円、四半期純利益 5 億 1 千 4 百万円といずれも増加しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の財政状態は、前連結会計年度末比で総資産は 1 6 億 5 百万円、純資産は 3 億 3 千 6 百万円、それぞれ増加し、自己資本比率は、1. 6% 減少いたしました。総資産の増加はたな卸資産、受取手形及び売掛金の増加等、純資産の増加は利益剰余金の増加等が主因であります。

当第 1 四半期末の現金及び現金同等物は、1 8 億 3 千 9 百万円となり、前連結会計年度末より 2 億 3 千 8 百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュフローは、たな卸資産の増加額及び法人税等の支払額等により、2 1 億 4 千 2 百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュフローは、有形固定資産の取得等により、1 億 2 百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュフローは、短期借入金の増加等により、1 9 億 9 千 4 百万円の収入となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 2 0 年 5 月 1 5 日に公表致しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第 1 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第 9 号）を当第 1 四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これに伴う損益に与える影響額は、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が 25 百万円、四半期純利益が 15 百万円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第 1 四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,874	2,113
受取手形及び売掛金	7,686	7,088
商品	57	54
製品	2,402	1,895
原材料	3,598	2,711
その他	819	882
貸倒引当金	△22	△21
流動資産合計	16,416	14,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,569	3,650
機械装置及び運搬具	3,428	3,511
土地	4,219	4,219
その他	261	283
有形固定資産合計	11,480	11,665
無形固定資産		
のれん	11	12
その他	543	548
無形固定資産合計	554	560
投資その他の資産		
投資有価証券	5,872	5,687
その他	1,592	1,677
貸倒引当金	△100	△105
投資その他の資産合計	7,364	7,259
固定資産合計	19,399	19,485
資産合計	35,815	34,209

(単位：百万円)

科 目	当第 1 四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,174	2,162
短期借入金	4,640	2,366
未払法人税等	293	1,005
賞与引当金	207	414
役員賞与引当金	7	33
その他	1,590	1,651
流動負債合計	8,913	7,632
固定負債		
長期借入金	4,000	4,002
退職給付引当金	371	411
役員退職慰労引当金	164	158
負ののれん	937	969
その他	1,660	1,603
固定負債合計	7,134	7,145
負債合計	16,047	14,778
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	12,018	11,778
自己株式	△239	△237
株主資本合計	18,328	18,090
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,439	1,340
評価・換算差額等合計	1,439	1,340
純資産合計	19,768	19,431
負債純資産合計	35,815	34,209

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30 日)
売上高	13,812
売上原価	10,676
売上総利益	3,135
販売費及び一般管理費	
販売手数料	200
販売運賃	535
貸倒引当金繰入額	0
給料及び手当	467
賞与引当金繰入額	112
役員賞与引当金繰入額	7
退職給付引当金繰入額	28
役員退職慰労引当金繰入額	9
その他	860
販売費及び一般管理費合計	2,222
営業利益	912
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	51
負ののれん償却額	32
その他	54
営業外収益合計	139
営業外費用	
支払利息	32
その他	4
営業外費用合計	36
経常利益	1,014
特別利益	
固定資産売却益	0
親会社株式売却益	19
その他	0
特別利益合計	20
特別損失	
固定資産除却損	17
減損損失	74
その他	22
特別損失合計	114
税金等調整前四半期純利益	921
法人税、住民税及び事業税	264
法人税等調整額	141
法人税等合計	406
四半期純利益	514

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)
	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	921
減価償却費	292
減損損失	74
のれん償却額	1
負ののれん償却額	△ 32
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 206
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 40
受取利息及び受取配当金	△ 52
支払利息	32
親会社株式売却益	△ 19
固定資産売却損益(△は益)	△ 0
固定資産除却損	17
売上債権の増減額(△は増加)	△ 587
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 1,396
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△ 109
仕入債務の増減額(△は減少)	11
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△ 61
その他	△ 27
小計	△ 1,186
利息及び配当金の受取額	52
利息の支払額	△ 32
法人税等の支払額	△ 976
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	
親会社株式の売却による収入	19
有形固定資産の取得による支出	△ 147
有形固定資産の売却による収入	1
投資有価証券の取得による支出	△ 3
差入保証金の回収による収入	31
その他	△ 3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 102
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,300
長期借入金の返済による支出	△ 28
配当金の支払額	△ 275
自己株式の取得による支出	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,994
現金及び現金同等物に係る換算差額	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 238
現金及び現金同等物の期首残高	2,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,839

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	製粉及び 食品業	外食事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	12,152	1,586	72	13,812	—	13,812
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	557	559	(559)	—
計	12,153	1,586	630	14,371	(559)	13,812
営業利益又は営業損失(△)	927	△27	5	905	6	912

(注) 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号)を当第 1 四半期連結累計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第 1 四半期連結累計期間における営業利益は、「製粉及び食品業」が 25 百万円減少しております。

② 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める本邦の割合が 90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③ 海外売上高

海外売上高が連結売上高の 10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料】

前四半期に係る財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
売 上 高	11,655
売 上 原 価	9,166
売 上 総 利 益	2,489
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,152
営 業 利 益	337
営 業 外 収 益	141
受 取 利 息	0
受 取 配 当 金	58
固 定 資 産 賃 貸 料	19
負 の の れ ん 償 却 額	31
そ の 他	31
営 業 外 費 用	27
支 払 利 息	22
た な 卸 資 産 廃 棄 損	1
そ の 他	2
経 常 利 益	451
特 別 利 益	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	0
特 別 損 失	20
固 定 資 産 売 却 損	0
固 定 資 産 除 却 損	6
店 舗 閉 鎖 損 失	1
T O B 関 連 費 用	10
投 資 有 価 証 券 売 却 損	2
税金等調整前四半期純利益	431
法人税、住民税及び事業税	22
法 人 税 等 調 整 額	161
少 数 株 主 利 益	0
四 半 期 純 利 益	247

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	431
減価償却費	261
のれん及び負ののれん償却額	△ 20
貸倒引当金の増加額	0
退職給付引当金の減少額	△ 35
受取利息及び配当金	△ 58
支払利息	22
固定資産売却損	0
固定資産除却損	6
売上債権の増加額	△ 894
たな卸資産の減少額	1,098
その他の流動資産の増加額	△ 333
仕入債務の増加額	132
その他の流動負債の増加額	147
その他	△ 306
小 計	449
利息及び配当金の受取額	58
利息の支払額	△ 21
法人税等の支払額	△ 142
営業活動によるキャッシュ・フロー	343
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	1
有形固定資産の取得等による支出	△ 181
有形固定資産の売却等による収入	0
投資有価証券の取得等による支出	△ 3
投資有価証券の売却等による収入	14
差入保証金の回収による収入	11
その他	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 152
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△ 65
親会社による配当金の支払額	△ 183
自己株式の購入による支出	△ 7
その他	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 257
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2
V 現金及び現金同等物の減少額	△ 63
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,296
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,232

(3)セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	製粉及び 食品業	外食事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	9,982	1,612	61	11,655	—	11,655
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	—	550	553	(553)	—
計	9,984	1,612	612	12,209	(553)	11,655
営業費用	9,645	1,619	601	11,867	(548)	11,318
営業利益又は営業損失(△)	338	△7	10	341	(4)	337